

令和2年3月15日 / 毎月1回15日発行

医師と医師会を結ぶ情報紙

都医 NEWS

Vol. 649

東京都医師会 記者会見 ほか	01
底流 / 地区医師会長連絡協議会報告 ほか	02
定例記者会見 / 第4回東京在宅医療塾 ほか	03
みどりの広場 ほか	04
ふれあいポスト ほか	05
都医からのお知らせ ほか	06
地区医師会長からの一言	08

発行所 ■ 公益社団法人 東京都医師会 〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5 TEL.03-3294-8821(代) 定価 ■ 1部75円



板橋区赤塚公園のニリンソウ自生地

撮影：大畑隆郎(板橋区医師会)

東京都地域支えあい サポーター養成講座

急速に進む少子高齢・人口減少・多死社会をいかに乗り越えるか、わが国の大きなテーマである。さらに、結婚・出産・育児のハードル、高い貧困率、介護負担、自らの要介護時代の心配など、われわれの周りには生活面での不安要素が多い。

地域包括ケアシステムは、主として高齢福祉の課題に對峙するべく2008年頃から提唱された国策の一つであるが、その進捗は決して満足のいくものではない。国民にとって必然性がなければ「絵に描いた餅」に終わってしまうだろう。子育てを含む家族支援、まちづくり、フレイル対策、認知症支援、ACPの普及、在宅療養とその延長線上にある看取り体制などが、連続性を持つものとして国民に理解されるような取り組みが必要である。

こうした現状を踏まえ、東京都医師会では「東京都地域支えあいサポーター養成講座」を企画し、12月22日(日)に第1回目を開催した。医療・介護の専門職が多数であったが、年末の企画にもかかわらず64名の参加を得ることができた。専門職の方々も、都民として参加いただき多くを学んでいただけなら幸いである。

冒頭に土谷明男理事から「わが国の危機的状況について」の解説があり、続いて飯島勝矢東京大学高齢社会総合研究機構教授より「健康寿命を延ばすためにフレイル予防」、繁田雅弘東京慈恵会医科大学精神医学講座教授より「認知症の方への支援について」、三浦靖彦東京慈恵会医科大学附属柏病院総合診療

東京都医師会 記者会見 新型コロナウイルス感染症に対する対応について

東京都医師会は2月27日(木)に記者会見を開催し、新型コロナウイルス感染症対策の重点目標を発表した。また、医療機関や都民へ向けて下記の対応を呼びかけた。

東京都医師会 新型コロナウイルス感染症対策重点目標

東京都と協力のもと、重症化しやすい高齢者や持病(基礎疾患)を持っている方に対し、いかに新型コロナウイルスに感染させないか、いかに早く感染者を発見するかをかかりつけ医を中心とした連携で進めてまいります。

▶ かかりつけ医の皆様へお願い

かかりつけ医による受診相談をお願いします。

- 基礎疾患のある高齢者等がかかりつけ医を持つ都民が発熱、咳など感染を心配する症状があるときは、まずかかりつけ医に電話で相談をし当該医療機関または専門外来を受診するようにしてください。不安を感じて電話をされる方が多いと推測されますが、症状がないもしくは軽症の感冒症状と思われる場合は自宅での安静を指示し、重症化が懸念される(診察が必要と判断される)時は、自院への受診を指示してください。
- 電話相談受付時間および通常外来とは別枠の診療時間を設定し、他の患者との診療時間および動線を分けてください。
- 受診案内の進め方について広く都民に周知してください。

▶ 都民の皆様へお願い

- 発熱や咳など体調不良を感じたら、まずかかりつけ医に電話で、受診のタイミングや家庭での過ごし方等について相談してください。
- 受診の際は、マスク着用をお願いします。
- PCR検査は、肺炎など重症の方から実施されます。軽症の方には実施されない場合もあります。ご了承ください。
- 受診相談の目安は、熱や咳が4日以上続く(基礎疾患を有する方は2日以上)場合です。上記を満たさない場合でも、心配な方は遠慮なくかかりつけ医にご相談ください。
- 一度受診したら、受診先を変えず一か所の医療機関に継続して受診してください。症状や診察所見の変化を的確にとらえることができます。



グループワークの様子

部長より「これからの自分の人生について考える」ACP(人生会議)と、西田伸一理事より「在宅療養について」平川博之副会長より「上手な施設サービスの使用」と、それぞれ30分程の講義が行われた。

その後、土谷理事の進行でグループワーク「地域で安心して暮らすために今できること」が行われ、活発な議論の後、各テーブルから議論の内容について報告された。

研修についてのアンケート結果は概ね好評だったが、改善の余地も多い。今後は、都民の意見を吸収しながら、都民とともに育てていける研修会を目指したい。

認知症の方々の活躍の場や子ども食堂、地域の独居高齢者の居場所作りなど、さまざまな地域活動の内容がさらに

底流

地域医療と医業承継

開業医の世代交代が進む中、これからの地域医療提供体制を確保するためには新規開業や医業承継問題は避けて通れない課題である。

平成30年の医療法の一部改正により、外来医療に係る医療提供体制の検討が追加されたことに伴い、二次医療圏ごとに開かれる地域医療構想調整会議において、地域の実情に合った外来医療計画や医師確保計画が協議されるようになった。医療機関で働く全国約31万人の医師の34%を占める開業医の主たる医療機能は外来医療であり、地域の特色

傾向がみられるのが現状である。また、医業承継なき廃業も増えてきており、地域の大切な医療資源が失われることにより、外来医療機能の偏在化をさらに助長させる結果にもなっている。

日本医師会は平成28年からかかりつけ医機能研修制度を行っているが、既に地域医療を担っている開業医だけではなく、地域医療との関わり合いを経験した病院医師などを対象に加えていくことにより、近隣の開業医との医業承継や地域のかかりつけ医機能を意識した新規開業が増えていくのではないだろうか。さらには医学部教育、臨床研修医教育にまで遡り、医療の枠組みにおける地域包括ケアシステムや地域医療提供体制に

令和2年度 東京都医師会主催 「日本医師会生涯教育講座」 スケジュール

開催時間 ■ 14:00～17:00
会場 ■ 東京都医師会館 2階講堂 千代田区神田駿河台2-5
TEL：03-3294-8821(代)

開催期日	メインテーマ
4/16(木)	糖尿病診療ガイドライン2019のポイント
5/7(木)	喘息およびCOPD診療の最新情報
6/11(木)	不眠症
7/30(木)	慢性咳嗽の診断と治療
11/19(木)	健康長寿達成を支える老年医学推進計画について
1/28(木)	パーキンソン病の診断・治療の進歩

地区医師会長 連絡協議会報告

令和2年2月21日(金)

◎ 都医からの伝達事項

(1) 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症について、予防策や検査対象となる疑い例、感染力や重症度、診断、治療について記載

(2) ショスリン糖尿病研修会「要件緩和に伴う再周知のお願い」について

4月5日(日)、9月13日(日)の午前10時より東京都医師会館で開催する標記研修

(3) ショスリン糖尿病研修会「要件緩和に伴う再周知のお願い」について

3月28日(土)午後2時から東京都医師会館において開催する。ポスターとリーフレットを作成したので、会員への配布および周知をお願い

(4) 令和元年度東京都医師会功労表彰式および医学研究賞・グループ医学賞受賞記念講演会のポスター等の配布について

標記表彰式および講演会を3月28日(土)午後2時半から東京都医師会館において開催する。ポスターとリーフレットを作成したので、会員への配布および周知をお願い

(5) 東京都医師会システムの活用について

ICTを利用した事業計画の一環として、システムを共有化することで医師会の業務を支援し、医師会運営の利便性向上につなげるため、本会が所有する文書管理システム「研修申込システムグループウェア」を地区医師会において利用できるようにした。本システムの活用について検討

(6) 東京都在宅難病患者訪問診療事業第3四半期地区別実績報告について

医療事故調査制度の周知徹底と支援団体連絡協議会の支援態勢等の周知を目的として、病院等の管理者向けに標記研修会を3月14日(土)午

(7) 東京都医師会主催「日本医師会生涯教育講座」スケジュール

後3時から東京都医師会館において開催する。多数の方に参加いただけるよう、会員への周知をお願いする。(その後の、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、開催中止とした)

(8) 令和元年度診療報酬改定に伴う地区医師会社会保険担当理事連絡会の動画配信について

令和元年度診療報酬改定に伴う地区医師会社会保険担当理事連絡会の動画配信について、(慈恵医師会) 出席者による意見交換

東京都医師会 定例記者会見

尾崎会長が日本版CDCの必要性を主張



尾崎会長

2月12日(水)、東京都医師会定例記者会見が行われた。新型コロナウイルス感染症が世間を騒がせている中、報道機関の関心も高く、その話題に集中した記者会見となったが、東京都医師会は冷静な対応を呼びかけた。

尾崎治夫会長は「本で最も厳しいといわれる東京都受動喫煙防止条例が4月より施行される。都民の健康に寄与することも、グローバルスタンダードに近づくための法整備ができた。また熱中症対策における協力体制の構築や、外国人医療では医療機関のキャッシュレス化や多言語対応の充実が進められている。感染症対策ではVPDへの対策の徹底やHPVワクチンの勧奨を促進していく。また障害者の物理的なバリアフリーだけでなく、障害者に対する健常者の心のバリアフリーの理解を促したい。そして、運動で健康になる器取り扱いの能力向上を図るなど、受講者全員が参加して実践的に学習した。」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

に寄与することも、グローバルスタンダードに近づくための法整備ができた。また熱中症対策における協力体制の構築や、外国人医療では医療機関のキャッシュレス化や多言語対応の充実が進められている。感染症対策ではVPDへの対策の徹底やHPVワクチンの勧奨を促進していく。また障害者の物理的なバリアフリーだけでなく、障害者に対する健常者の心のバリアフリーの理解を促したい。そして、運動で健康になる器取り扱いの能力向上を図るなど、受講者全員が参加して実践的に学習した。」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

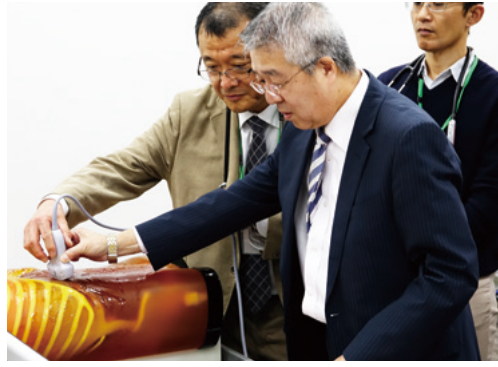
尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

尾崎治夫会長は「令和3年度医師臨床研修募集定員・専門医制度における東京へのシリングについて」

第3期「東京在宅医療塾」

第4回 シミュレータを用いた実習



エコーの実習

長が司会を務め、実習を中心とした研修が行われた。

検査・診断機器を完備していない在宅医療の原点は身体診察であり、簡便な検査と患者情報とを併せた総合的な判断が求められる。具体的なイメージを持って実践的に訓練できる医療シミュレータは

循環器診察・呼吸器診察・腹部超音波検査・嚥下内視鏡検査・気管カニューレ交換等の医療シミュレータ・機器を用いた実習が行われた。

第3期(2019年度)東京在宅医療塾「第4回シミュレータを用いた実習」が、各地区医師会からの受講者41名の参加を得て1月11日(土)に東京都医師会館にて開催された。平川博之副会長からの開会挨拶後、東京都医師会在宅医療協議会の迫村泰成委員

長が司会を務め、実習を中心とした研修が行われた。

山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授)

山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授)

山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授)

山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授)

山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授)

山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授) 山科 章(東京医科大学名誉教授)

令和元年度 第1回多摩ブロック医師会 代議員連絡会懇親会

令和元年度第1回多摩ブロック医師会代議員連絡会懇親会が1月22日(水)、立川市のホテルで開催された。

尾崎会長は「オリンピックが東京で開かれるので、医師会は全面的に協力して立派に成功させることが望まれる。医師会の役割は、会場の外の救急患者を26カ所の救護所に対応することである。各々の地区医師会に協力をお願いする。また、熱中症対策、ワクチンによる予防、禁煙、障害者に対する心のバリアフリー、運動で健康になるという意識改革をレガシーとして残したい」と述べた。

尾崎会長は「オリンピックが東京で開かれるので、医師会は全面的に協力して立派に成功させることが望まれる。医師会の役割は、会場の外の救急患者を26カ所の救護所に対応することである。各々の地区医師会に協力をお願いする。また、熱中症対策、ワクチンによる予防、禁煙、障害者に対する心のバリアフリー、運動で健康になるという意識改革をレガシーとして残したい」と述べた。

尾崎会長は「オリンピックが東京で開かれるので、医師会は全面的に協力して立派に成功させることが望まれる。医師会の役割は、会場の外の救急患者を26カ所の救護所に対応することである。各々の地区医師会に協力をお願いする。また、熱中症対策、ワクチンによる予防、禁煙、障害者に対する心のバリアフリー、運動で健康になるという意識改革をレガシーとして残したい」と述べた。



循環器シミュレータの実習

出席者による記念撮影

144 みどりの広場

感染症危機管理体制の強化・充実 危機管理と日常的な地域医療との共存

参議院議員 武見敬三



昨年未だ今年にかけ、中国湖北省武漢市を発端とした新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が、春節(旧正月)休暇と重なったことで、中国国内に止まらず、我が国を含む世界各地に拡大しています。私は自民党で『国際保健戦略特別委員会』の委員長として、これまでもエボラ出血熱など感染症への対応につき党の責任者として対応して

頻度で発生しています(2002年SARS、2005年高病原性鳥インフルエンザ、2009年H5N1新型インフルエンザ、2013~15年MERS、2014~15年エボラ出血熱、2016年ジカ熱、2020年新型コロナウイルス肺炎)。今後も同様の頻度での発生が想定され、対応を誤れば、人命に加え、社会・

経済全体に大きな被害をもたらすことは否定できません。一度発生した感染症の拡大を防御することは容易ではなく、特に今回の新型コロナウイルスは感染しても症状が現れない不顕性感染が認められるため、水際対策をさらに困難にしています。夏にはオリンピック・パラリンピックの開催を控える東京を始め、日本国内でも感染者が今後増えていくことが予想される中、地域医療の中で感染者に秩序を保ちながらいかに対処するか、医師会を中心とする地域医療が一丸となる必要な医療提供体制を確実に整備していくことが肝要となります。その際、危機管理

として地域医療の中で感染者の増加を抑えつつ重症化を予防すること、なおかつ、他の疾患に対する日常的な診療を滞ることなく円滑に行うことが求められます。ここでは、臨床の現場を担う医師の先生方の協力が不可欠です。一方、これを奇貨として、

国の危機管理の意志決定過程を確立することが望まれます。2002年のSARS発生の際には、緊急的に省庁横断型の対応ができていたのが、収束後、担当者はそれぞれの省庁に戻ってしまい知見が蓄積されることはありませんでした。世界保健機関(WHO)のPHEIC(国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態)の宣言前の中小規模の危険な感

染症への対応をいかにすべきか、国際保健戦略特別委員会では、これまで1年以上にわたり担当省庁である内閣官房に回答を求めてまいりました。先日、安倍総理へ党の政策提言の申し入れの際、私は党対策本部顧問として同席しました。提言では、『国際的な脅威となり得る感染症への対応を将来にわたって一層万全なものとするため、現在、内閣官房副長官補の元に置かれている感染症対策に関する部局を統合・格上げし、国際的な感染症発生動向の監視・情報収集、専門家による適時適切なリスク評価、各省庁への迅速・的確な指揮命令ができる新たな体制を整備すること』等を提案しました。その

組織には、将来的には、上述政府間の連携を促進することが大きな課題と言えます。まずは今回の新型コロナウイルスへの対応を着実に進め、将来想定される新たな感染症に対して、右往左往することなく明確な基準のもとしっかりと対応できる体制を確立し、国民の安全・安心を守るよう取り組んでまいります。

矢切まで片道200円、こぎ始めと到着時には昔ながらの船で舟を操り船着き場に到着します。川風を受けながら舟にゆられるのもなかなか楽しいものです。当医師会では特定保健指導の一環としてウォーキング教室を開いています。そのコースの中に矢切の渡しを取り入れております(今年度は台風19号で松戸側の船着き場が壊れられませんでした)。

柴又にもどり江戸川の土手を北側へ歩くと、金町浄水場の2つの取水塔(とんがり帽子の形と丸い屋根の形をした)があります。夕日に映えるその姿は、私の子ども頃から変わらぬ我がふるさと葛飾の風景です。(葛飾区医師会・三尾)

葛飾は、細い路地と木造家屋が密集した下町と、新しく開発された高層マンションが混在する地域です。昔ながらの風景は下町の風情があり懐かしさがある反面、地震や水害発生時には家屋倒壊と火災による延焼や水没が想定されます。また戦後のキャサリン台風の際、区内全域が浸水した経験から、区民は水害



夕暮れの金町浄水場取水塔

ふるさと葛飾の風景 色濃く残る下町の風情 帝釈天などの見どころも

趣味の散歩

全区が低地となっている葛飾ですが、その中でもやや高い場所があり、その一つが寅さんで有名な柴又帝釈天です。帝釈天の参道は映画のなかに登場するままの形で残されており、二天門をくぐると帝釈天の中に入れます。帝釈堂の周囲は見事な彫刻で装飾されており、一見の価値があります。帝釈天裏から少し歩くと江戸川があり、有名な矢切の渡し(船着き場)があります。松戸市の

知っていますか?

ヘルプマーク

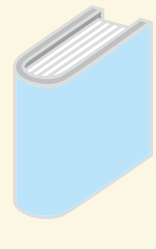
義足や人工関節を使用している、内部障害や難病を持っている、精神障害・知的障害がある、または妊娠初期の人等、外見からは援助や配慮が必要なことが分からない人々が、配慮が必要なことを周りに知らせることで援助が得やすくなるよう、2012年に東京都が制定したマーク。赤地に白抜きでプラスとハートのマークを見掛けたら、電車やバスなどの公共交通機関では席を譲る、駅や商業施設では声を掛け必要に応じた支援を行う、災害時には自力での避難が困難な場合があるので安全に避難できるように誘導する、もし具体的な障害が分かれば荷物を持ってあげる、エレベーターまで案内する、などできる支援や配慮はたくさんある。



「都医ニュース2号」をお持ちの方は「報ください」
東京都医師会広報学術情報課 ☎03-3294-8821

【お問い合わせ先】東京都医師会・広報学術情報課 ☎03-3294-8821

掲示板 医師会員先生方 ご著書をご紹介 ください



自薦・他薦OK 募集中!

各地区医師会におかれまして、会員が出版された本がございましたら、この掲示板のコーナーで紹介してみませんか。

都医ニュースでは、本年も会員の先生方が出版されました本を募集いたします。この掲示板のコーナーは、主に会員の先生方が出版された本を中心に紹介していきます。

ご自身で、またはお知り合いの先生で本を出版された方がおられましたら、ぜひこの機会に東京都医師会・広報学術情報課までお知らせください。

心れあいポスト 各地区会報から

大森医師会

小関治美

標準語と関西弁

夏の甲子園大会が始まると、あまりプロ野球を見なくなる。私は生まれも育ちも東京であるが、ずっと横浜ベイスターズ(以前は大洋ホエールズ)のファンである。高校野球は一応地元の高校を応援するが、どちらかという、私立高校より地元出身の子供達ばかりの公立高校を応援してしまう。高校野球は筋書きのないドラマであり、とくに接戦のゲームは見ていて楽しいし、スリリングである。しかし本当のところは、彼等の汗と涙を見ているのかもしれない。

試合の始まる前に、甲子園のウグイス嬢が各校のスターティングメンバーのアナウンスをする。

「1番、センター、山田君。」

この時、山田君のヤマダのダにアクセントが付く。標準語だとイントネーションにほとんど抑揚がないか、ほんのわずかに最初のヤにアクセントが付くし、他の名前もほぼ同様といえる。ただアナウンスのウグイス嬢は名前の二番目にアクセントが付く時もあるし、標準語と同じ場合もある。その違いがどこにあるのかまったくわからない。何か基準となるものがあるのだろうか。たとえばハンバーガーのマクドナルドは、標準語ではマックでマにアクセントが付くが、関西ではマクドで二番目のクにアクセントが付く。

東京の人が関西に行くと、何気なく関西弁を使ってしまうことがあるかもしれない。しかし現地の人にはよくて愛想笑い、またはあきれられるか、無視されることになる。関西の人は、よその人がテレビや映画で関西弁を話すことに対して敏感である。「極道の妻たち」の岩下志麻がセリフとして話す大阪弁には、

「アレはないなあ、岩下志麻弁やな。」

となるらしい。ベテラン女優で方言指導も受けているにもかかわらずだ。

かなり以前に仕事で小岩の病院にいた時、二人の高齢の青森県出身の女性が同部屋に入院していた。一人の女性が、「あのバアサンの言っていることはほとんどわからない。」彼女は青森でも津軽弁であり、相手は南部弁とのこと。もっとも私は二人の言葉はほとんど聞き取れなかった。

同じ大阪でも、河内、摂津、和泉(南大阪の岸和田周辺地域)と三国あり、それぞれ少しずつ言語が違うらしい。京都弁は何となく東京人でもわかるが、毎日、関西の芸能人がテレビ等で話すのを聞いていても、その違いはまったくわからない。地元同士でも変ななまりがあると笑うこともあるそうだ。

知人の女性は、仕事でもよく英語を使い、かなり流暢に英語を話す、彼女がイギリスに行った時、英国人から、

「あなたの英語は日本人にはかなりうまいが、アメリカそれもハワイのなまりがある英語だね。」

とわれたそうだ。

どこに行っても関西弁で話すといわれている関西人であるが、標準語で話すとアイデンティティーが失われてしまい、頭の中も混乱してしまうのだそうだ。東北人になると、性格にもよるが、話す言葉も寒冷地なので短めで、親しくならないと多くを語らない人が多く、東京に来て人前で吃音になってしまうのは圧倒的に東北人が多いそうだ。

関西人は頭の中で思考する時、関西弁なのか、それとも標準語なのか。ものの本によると思考は標準語になるとあるが、関西の文化人同士の対話では、関西弁と標準語のどちらにもなるとの結論だ。関西弁は会話の部分は別として文章にじつらしい言語であるらしい。

歌はどうなのであろうか。多くの関西の流行歌は標準語であるが、「大阪で生まれた女」という名曲は完全な関西弁である。

しかしこの曲は、東京と大阪の対比が詩になっていて、他の曲とは少し別の感性の曲なので大阪弁が合うのかもしれない。どちらにしても大阪の歌手にしか歌えない曲である。

私個人も、初めて新幹線に乗って行った大阪万博以後、数回この地を訪れているが、言語だけでなくさまざまな文化の違いをいつも感じている。また行ってみたい都市だ。

(大森医師会会報 第121号から抜粋)



釜石線 SL 銀河 釜石市松倉

三鷹市医師会 中村正直

東京消防庁救急相談センター

#7119 プロトコール改訂と新たな課題「救急相談医不足」

東京消防庁救急相談センターは、平成19年6月の開設以来「救急委員会救急相談センター運用部会」において相談内容の分析を重ね、より精度の高いプロトコールを作り上げてまいりました。昨年2月にプロトコールをVer.5に更新し、緊急度評価の結果が「橙」は減少、「黄」「緑」が増加し、出務する先生方から相談の質がより高くなったと高評価をいただいております。今年度の最多受付件数は12月30日の2,453件、うち救急相談件数は864件でした。新型コロナウイルスの心配も加わり、今後も相談が増えることと思われれますが、繁忙時間帯に看護師数を強化するなど対策をし、より多くの相談を受けられるよう努力いたします。

ところで、働き方改革の影響により、大学医師会の先生方に救急相談センターに勤務いただける時間が少なくなっております。地区医師会におかれましては、より多くの先生方に出務をご検討いただけますよう、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

東京消防庁救急相談センター受付状況 (速報値)

[平成31年1月1日～令和元年12月31日]

	累 計	前年件数	前年同時期増減 (増減比)	受付件数に 占める割合	前年 同時期	一日 あたりの 件数
総 着 信 件 数	441,652	423,053	18,599 (4.4%)			1,210.0
受 付 件 数	417,013	398,877	18,136 (4.5%)			1,142.5
救 急 相 談	231,686	201,943	29,743 (14.7%)	55.6%	50.6%	634.8
救 急 要 請	31,412	30,003	1,409 (4.7%)	(※1) 13.6%	(※1) 14.9%	86.1
相談前救急要請	717	666	51 (7.7%)	0.2%	0.2%	2.0
医療機関案内	184,425	196,012	-11,587 (-5.9%)	44.2%	49.1%	505.3
かけ直し依頼	185	254	-69 (-27.2%)	0.0%	0.1%	0.5
その他(苦情)	0	2	-2 (0.0%)	0.0%	0.0%	0.0
応答率(※2)	94.4%	94.3%	0.1ポイント			

(※1) 救急相談件数に占める割合

(※2) 応答率とは、総着信件数に占める受付件数の割合。(応答率=受付件数÷総着信件数(%))

看護師への医師助言	40,265	44,183	-3,918 (-8.9%)			110.3
通信員への医師助言	17,592	24,106	-6,514 (-27.0%)			48.2

無声拝聴 あなたが大切にしていることは？

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）は、患者と家族、医療・介護従事者などが、価値観・死生観を共有するために有用なプロセスである。その第一歩は、人生の中で大切にしていることを問うことから始まる。

周囲の人たちに、人生の幕引きをどのようにするのか伝えておくのが大切なことは誰しも理解しているが、元気なうちからそんな話をするのは「縁起でもないから」と避けがちである。

そんな時に役立つゲームがある。先日、ACPの研修会で実際にプレイしてみた。治療が困難な病気で、余命半年〜1年と告げられたとき、何を大切にしたいか、自分の価値観に近いものをカードの中から選ぶという「もしバナゲーム」。米国で開発されたものの日本語版である。もしものための話し合いをゲーム化したもので、全国の

介護施設などでも人気を集めているそうだ。トランプのような35枚のカードにはそれぞれ「いい人生だったと思う」「ユーモアを持ち続ける」「祈る」「家族と一緒に過ごす」「家で最期を迎える」「お金の整理をする」「痛みがない」など、大事だと思うられる事柄が書いてある。手札と場に並べられた札を交換しながら、自分が大切にしたいことは何かを深く考えるのが狙いで、最終的に最も大切だと思う3枚を選び、その理由などを語り合う。

4人でプレイしたが、ゲーム感覚で楽しみながら意見交換ができた。いまさらながら、人それぞれ重視するものが全く違うということに気づいた。ともすれば患者に自分の考えを押し付けがちな日頃を省み、患者の意向をうまく引き出さなくてはいけないのだなと思った。

(章晴明)

母児感染と胎児循環

胎児が妊娠中にトキソプラズマ、サイトメガロ、風疹、梅毒、単純ヘルペスなどに経胎盤感染した場合、脳脊髄膜炎、脈絡網膜炎、肝脾腫、黄疸など全身に共通の所見が見られることがあり、TORCH症候群とも呼ばれる。その原因は胎児の未熟な免疫系とともに特徴的な胎児循環にある。

胎児期は体循環に加え胎盤循環を維持する必要がある、また肺呼吸を行わないので肺循環のほとんどをスキップする。これらを実現するのが動脈管や静脈管、卵円孔などである。胎盤から戻ってきた酸素や栄養に富む血液は静脈管から下大静脈に合流して右心房に戻り、その大部分は卵円孔を通して左心房、左心室、上大動脈を経て上半身、特に頭部を灌流する。また、胎盤から戻ってきた血液の一部は卵円孔を通らず右心房、右心室、肺動脈、動脈管を経て下大動脈に流れる。このように経胎盤感染した病原体の大部分は卵円孔、左心系を通過して脳に到達し、一部は右心系から動脈管を通過して全身に到達してしまう。胎児循環は、もともとは酸素や栄養を胎児の全身に効率的に届ける仕組みであるが、同じ仕組みにより病原体や薬物も胎児の全身に効率的に届けられてしまうのである。さらに、血液脳関門は胎児期の早い段階で形成されるものの、脳血管そのものの脆弱性ゆえ胎児脳は病原体によるダメージを受けやすく、脳内石灰化や小頭症、難聴、白内障などの頭部病変を生じることがある。

(文責：山下隆博)

感染症豆知識

東京都医師会 感染症予防検討委員会

都医からのお知らせ INFORMATION

医師国保からのお知らせ

被保険者証の更新および資格確認調査について
 ～現在皆様がお持ちの被保険者証の有効期限は、令和2年3月31日まで～
 新しい被保険者証は、3月下旬から所属の地区医師会・大学医師会で受け取ることができます。
 ご家族・従業員の分もまとめて、古い被保険者証と交換してください。
 新しい被保険者証をご確認のうえ、同封されている**資格確認調査にご回答いただき、令和2年4月30日までに必ずご返送ください**ようお願いいたします。
 ※70～74歳の方がお持ちの、「高齢受給者証」の有効期限は令和2年7月31日(75歳になる方は75歳の誕生日前日)です。お間違いのないようお願いいたします。

新しい被保険者証はお早めにお受け取りください

東京都医師国民健康保険組合 ☎ 03-3270-6433 (業務課)

日本医師会 医師年金 スマホ・パソコンで簡単手続き

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です (申込みは、満64歳3カ月までにお願います。)

医師年金HP画面

- アニメーションで仕組みを確認
- シミュレーションで保険料を試算
- 一括払専用加入申込書プリントアウトで申込み (保険料のお支払いは後日ご案内します) ※重要事項説明書をよくお読み下さい (申込書の3、4ページに記載)

お問い合わせ先

日医年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

都医ニュース表紙の写真を募集

本ニュースは毎月、季節に合った東京の写真を表紙に掲載しております。その表紙写真に、先生が撮影した写真を応募してみませんか？ 都内の写真で、季節感のあるものをお願いします。本会広報委員会で掲載を決定いたします。なお、掲載された写真は、本会のホームページにも掲載させていただきます。

応募規定 デジタルカメラやスマートフォンで撮影をした600万画素以上(横3000×縦2000ピクセル以上)のデジタルデータ
 プリントサイズは、横235mm×縦137.5mm

応募・問い合わせ先

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台 2-5
 東京都医師会 広報学術情報課 ☎ 03-3294-8821(代)
 kouhou@tokyo.med.or.jp



放送中!

月曜から金曜 あさ6時15分頃から 『モーニングライフアップ今日の早起きドクター』

ニッポン放送 (AM1242kHz/FM93.0MHz) 朝の番組「飯田浩司のOK! Cozy up!」内で6時15分頃から5分程度、東京都医師会の役員等が出演して生活に役立つ健康情報をお届けしています。過去の放送はすべて番組ホームページまたはポッドキャストから聴くことができます。

■番組ホームページ
<http://www.1242.com/cozy/>

■ポッドキャスト
<https://omny.fm/shows/cozy-up/playlists/doctor>



日本医師会生涯教育講座

日時 令和2年4月16日(木)
午後2時～5時
場所 東京都医師会館 2階講堂
(千代田区神田駿河台2-5)
TEL:03-3294-8821(代表)

日本医師会生涯教育制度 合計2単位
カリキュラムコード 76
日本内科学会認定総合内科専門医更新単位 2単位(予定)

糖尿病診療ガイドライン

2019のポイント

座長 東京都医師会理事

落合和彦

国立国際医療研究センター研究所
糖尿病研究センター長

植木浩二郎先生

順天堂大学大学院医学研究科
代謝内分泌内科学教授

綿田裕孝先生

東京都医師会
共催 田辺三菱製薬株式会社

新しい診療ガイドライン・治療ガイドの考え方 植木浩二郎先生

わが国の糖尿病患者の70%以上を高齢者が占めるようになってきた現状に鑑み、糖尿病診療ガイドライン2019では、サルコペニア・フレイルの予防を重視した食事療法の改訂を行い、薬物療法などについても病態や身体機能・認知機能などを考慮した個別化医療の推進をうたっている。

これを受けて、糖尿病治療ガイド2020・2021では、エネルギー摂取量の設定法や、薬物療法の分類・作用・注意点をわかりやすく示し、新たに類型的な症例を提示して、検査法や治療法について具体的な進め方を例示している。

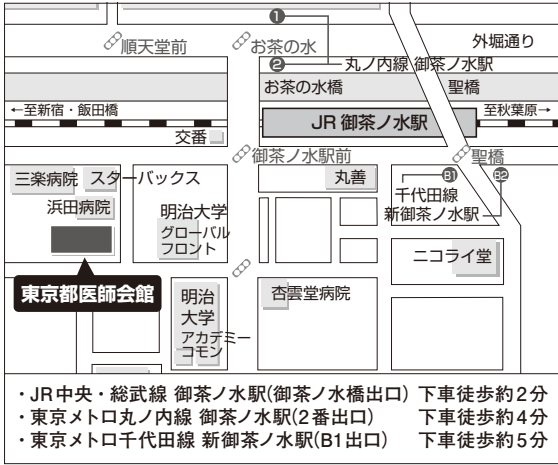
また、現在糖尿病患者が置かれている社会環境に起因し治療や健全な社会生活を阻害するスティグマや、それを除去するためのアドボカシーの概念の紹介ももっている。

糖尿病診療ガイドラインのポイント 綿田裕孝先生

2型糖尿病の食事療法の目的は、全身における良好な代謝状態を維持することによって合併症を予防し、かつ進展を抑制することにある。そのために体重に見合う総エネルギー摂取量を設定するが、患者の年齢、病態等によって個別化を図ることが必要である。その目安となる総エネルギーの設

定方法が、新しい糖尿病診療ガイドラインにおいて大きく変更となった。

本講演では、この変更点を中心に、糖尿病の食事療法において推奨される栄養素摂取比率の考え方、腎症合併時のタンパク摂取量に関する考え方等に関して概説したい。



医師と医師会を結ぶ 情報紙

都医^{ニュース}NEWS

2020

Vol.
649

地区医師会長からの一言 文京区医師会活動と 将来を見据えて

文京区医師会長 山道 博



文京区の人口は平成31年4月1日現在223,079人、65歳以上の高齢者43,008人、14歳以下の年少人口27,586人。5年間で高齢者の人口係数が19.9%から19.3%と微減したのに対して、年少人口係数は11.3%から12.4%と顕著な増加を示しています。文京区は山手線の内側にありながらJRの駅がなく、繁華街といえる喧騒の地域もなく、多くの学び舎があります。これらのことが高い教育を期待する若い家庭の流入に拍車をかけ、保育園児や小学生の増加につながっていると思われます。行政は待機児童ゼロを目標として保育園の開設を認可しています。そのため、義務化されている園医の依頼が新規開設の保育園から医師会に続々と届いています。しかしながら、委嘱していただける医師の数に限りがあり、そのすべてを医師会でお引き受けすることが難しくなっています。また小中高の学校医の委嘱においても同様で、ご高齢の先生が辞退されてもなかなか後任の先生を選定することが難しくなっているというのが現状です。

文京区医師会はA会員約100名、B会員約50名で構成されています。このうち内科、小児科を標榜している会員は約50名ですが、ご高齢の先生を含めた数なので医師会事業にご協力いただける先生はさらに少なくなります。そういった現状を踏まえ、休日診療事業の改革を目的に、平成29年度から医師会館に休日付属診療所を開設しました。順風満帆というわけではありませんでしたが、徐々に地域住民にも認知されてきており、定点での診療のメリットが感じられるようになりました。休日付属診療所での勤務ならば引き受けられるということで、協力

いただける会員の数も増えてきました。

我が医師会は昭和22年設立以来、今年で73年になります。この間多くの諸先輩方のご尽力により会は維持され、平成20年には団子坂に現医師会館を構えることができました。私は聖徳太子の十七条の憲法的一条にある「和を以て貴しと為す」という言葉を座右の銘として、その心を医師会運営の支えとしていきたいと思っています。

当医師会の今後の課題として老朽化した医師会館の再建をいかにするか、賢者の知恵を借りていずれ早い時期に結論を出さなければならないと思っています。また、3年前に立ち上げたMCSを利用した多職種のネットワーク事業も興味を持って参加する会員がまだまだ少なく、未だ道半ばといった状況です。ただし、MCSは災害時の安否確認のためのツールとして用いることが可能とのことなので、そういったところをアピールして今後積極的に会員に周知していきたいと考えています。

最近は医師会のレクリエーションとしてのクラブ活動も全体に低迷気味となって、なかなか若い先生方の参加が少なくなっています。そういった中で、文京区医師会音楽部の活動は年々拡大しており、医師会員と近隣の医大生や病院医師、コメディカルなどの多くのメンバーが集まるようになりました。毎年6月頃には「ふれあいコンサート」として定期演奏会が開催され、無料で近隣の区民の方々に鑑賞していただいております。約40名でのオーケストラ演奏は毎年好評をいただいております。ご興味がおありの先生方は文京区の方へ足をお運びください。「谷根千」の散策と音楽鑑賞で休日をお過ごしいただくのも一興です。